

新潟地区において地震発生時の緊急事態に対応する 「地震時緊急遮断システム」が稼働します

平成21年10月21日
北陸ガス株式会社

北陸ガス株式会社（社長：敦井榮一）は、10月23日（金）より新潟地区（旧新潟市・旧豊栄市・旧亀田町）において、大地震発生時に、二次災害の防止と供給停止によるお客さまへの影響を最小限に抑えるため、被害が大きな区域だけガスの供給を迅速に遮断することが可能な「地震時緊急遮断システム」の運用を開始いたします。

本システムでは新潟地区を13ブロック（区域）に分け、地震発生時にはブロックごとに地震情報を集めます。緊急停止判断に至った際には遠隔操作で直ちにブロックごとにガスの供給を停止することが可能になります。

当社では、地震システムの構築を平成13年度から進めておりましたが、平成16年に発生した新潟県中越地震での被災経験を踏まえて、より狭い範囲で供給停止を行えるよう改良を進め、このたび稼働を開始することといたしました。

なお、長岡地区・三条地区においてもガスの供給を直ちに停止するための設備は整備済みですが、さらに供給停止区域を細分化するための整備を進め、新潟地区と同様のシステムを構築してまいります。

当社では、お客さまサービスの向上はもちろん、より安心してガスをお使いいただけるよう、これからも保安の確保に努めてまいりますので、これまで以上のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

以上

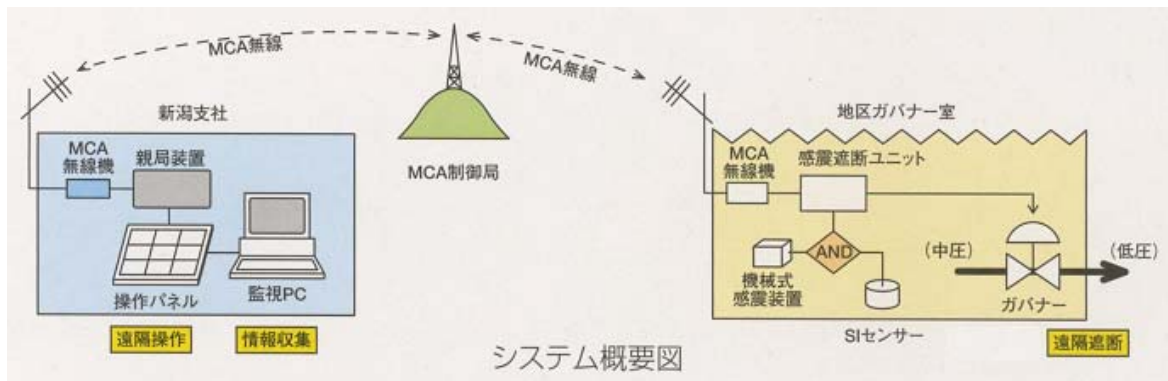
<問い合わせ先>
北陸ガス株式会社
総合企画グループ 加藤
TEL：025-245-2214

<資料>

1. 地震時緊急遮断システムの特長

- ・遠隔で遮断できるため、供給停止決定後、短時間での供給停止が可能になります。
- ・バッテリーを内蔵しており、地震時に停電しても地震計データの収集や遠隔操作を実行できます。

2. システムイメージ図



3. 新潟地区の単位ブロック図

